

光線過敏型薬疹

テガフル・ウラシル



77歳，男．2007年5月下旬，肺癌の内服治療として
テガフル・ウラシル配合剤内服開始．約2カ月
後より上肢の皮疹が出現．近医皮膚科にて高血圧
薬のジルチアゼム塩酸塩による光線過敏型薬疹を

疑われ内服中止も皮疹は拡大．両耳介と顔面のび
まん性の紅斑，頸部は全周性で境界明瞭であった．
丘疹や水疱形成は伴っていなかった．

(小島知子ほか：皮膚病診療 32：361, 2010)